

歯科麻酔学講座
(Department of Anesthesiology)

教育研究原著論文

1) 印刷公表

1. 岸本直隆, 渡辺麻莉, 佐久間泰司, 小谷順一郎. 大阪歯科大学附属病院臨床研修歯科医を対象としたバイタルサインセミナーの教育効果 日本歯科麻酔学会雑誌 2015; 43(1) : 25-29.
2. Sakamoto F, Hashimoto Y, Kishimoto N, Honda Y, Matsumoto N. The utility of human dedifferentiated fat cells in bone tissue engineering in vitro. *Cytotechnol* 2015; 67(1) : 75-84.
3. Shibata H, Kato Y, Takahashi K, Komasa Y. Pressure of laryngoscope blade on anterior teeth during direct laryngoscopic examination. *J Osaka Dent Univ* 2015; 49(1) : 123-128.
4. Kanazumi M, Kato Y, Sakuma Y, Kotani J. Surface electromyography of accessory inspiratory muscle activity during upper airway. *J Osaka Dent Univ* 2015; 49(1) : 129-135.
5. Okita N, Honda Y, Kishimoto N, Liao W, Azumi E, Hashimoto Y, Matsumoto N. Supplementation of strontium to a chondrogenic medium promotes chondrogenic differentiation of human dedifferentiated fat cells. *Tissue Eng Part A* 2015; 21(9-10) : 1695-1704.
6. Nishio A, Kubo H, Kishimoto N, Hashimoto Y, Kakudo K. Chondrocyte differentiation of human buccal fat pad-derived dedifferentiated fat cells and adipose stem cells using an atelocollagen sponge. *J Osaka Dent Univ* 2015; 49(2) : 185-196.
7. Sakuma Y, Shibata H, Nakata M, Momota Y. Exposure to isopropyl alcohol in the air during disinfection Report I: Distance between the disinfection area and breathing zone. *J Osaka Dent Univ* 2015; 49(2) : 225-227.

2) 学会発表

1. Honda Y, Okita N, Kishimoto N, Hashimoto Y, Matsumoto N, Shimizutani K. Strontium Ions Induce Chondrogenic Differentiation of DFAT Cells. 93rd General Session & Exhibition of the IADR 2015. 3. 13 Boston, Massachusetts, USA.
2. Kishimoto N, Watanabe M, Sakuma Y, Kotani J. Effectiveness of a Vital Sign Seminar for Dental Care Providers. 93rd General Session & Exhibition of the IADR 2015. 3. 13 Boston, Massachusetts, USA.
3. 岸本直隆, 向井憲夫, 本田義知, 田中昌博, 百田義弘. 歯科治療時の偶発症対応シミュレーションコースの開発とその教育効果. 第34回日本歯科医学教育学会総会および学術大会 2015. 7. 10 鹿児島市.

4. Kishimoto N. The possibility of dedifferentiated fat cells for tissue engineering. McGill University, Faculty of Dentistry Research Seminar 2015. 9. 18 Montreal, Canada.
5. 佐久間泰司. 昭和 24 年から 29 年までの歯学部における教養教育について. 第 43 回日本歯科医史学会総会・学術大会 2015. 10. 3 東京.
6. Kishimoto N. What is new in difficult airway management? 14th International Dental Congress on Anesthesia, Sedation and Pain Control of the International Federation of Dental Anesthesiology Societies (IF-DAS) 2015. 10. 9 Berlin, Germany.
7. 豊永達宣, 清水大介*, 高野貴司*, 蔭山 成*, 南澤 聡*, 曲渕達雄*, 前川信博*², 百田義弘. 全身麻酔時の体位別でみた経口挿管直後と抜管前の気管内細菌数の定量的比較検討. 日本臨床麻酔学会第 35 回大会 2015. 10. 22 横浜市.
8. 松山知弘*³, 中田雅代, 百田義弘, 中込隆之*³. 一過性虚血負荷後のペリサイトからの神経再生. 第 27 回日本脳循環代謝学会総会 2015. 10. 30 富山市.
9. 岸本直隆. 歯科麻酔の認知と受容の拡大における歯科麻酔学教育の意義. 第 43 回日本歯科麻酔学会総会・学術集会 2015. 10. 31 東京.
10. 岸本直隆, 山本直子, 河見有恵, 箔本陽子, 小谷順一郎, 百田義弘. 歯科医療従事者を対象とした偶発症対応シミュレーションコースの開発. 第 43 回日本歯科麻酔学会総会・学術集会 2015. 10. 31 東京.
11. 覚道知樹, 岸本直隆, 百田義弘. 脱分化脂肪細胞の神経系細胞分化. 第 43 回日本歯科麻酔学会総会・学術集会 2015. 10. 31 東京.
12. 岸田瑠加*⁴, 岸本直隆, 加藤宗則, 大下修弘, 小谷順一郎, 飯島毅彦*⁴. 歯科治療前に行う静脈路確保時の言葉がけと疼痛の関連: ランダム化比較試験 (パイロット研究). 第 43 回日本歯科麻酔学会総会・学術集会 2015. 11. 1 東京.
13. 大下修弘, 柴田啓貴, 覚道知樹, 平田裕也, 金住雅彦, 加藤宗則, 中田雅代, 岸本直隆, 百田義弘. 1% プロポフォール残液の安全な廃棄法について. 第 43 回日本歯科麻酔学会総会・学術集会 2015. 11. 1 東京.
14. 中本杏奈, 百田義弘. 認定医・専門医をもつ女性歯科麻酔医の現状と将来性. 第 43 回日本歯科麻酔学会総会・学術集会 2015. 11. 1 東京.
15. 中川誠仁*⁵, 笠井昌樹子*⁵, 田辺亜莉紗*⁵, 畔柳知恵子*⁵, 村上旬平*⁶, 藤原正識*⁷, 小原友美, 福井葉子*⁵, 菅原正之*⁸, 森田章介, 秋山茂久*⁶, 百田義弘, 重岡 潔*⁸. 継続受診年数と喪失歯数の相関関係について. 第 32 回日本障害者歯科学会総会・学術大会 2015. 11. 7 名古屋市.

臨床症例報告

1) 印刷公表

1. Kishimoto N, Toyonaga T, Gotoh M, Kotani J. Second-degree atrioventricular block type II and third-degree atrioventricular block requiring cardiac pacing after tooth extraction. *Clin case Rep* 2015 ; 3 (4) : 274-277.
2. 加藤宗則, 加藤裕彦, 大郷英里奈, 大下修弘, 佐久間泰司. 上下顎骨に著明な変形を認める骨 Paget 病患者の全身麻酔経験. *日本歯科麻酔学会雑誌* 2015 ; 43(2) : 214-218.
3. 覚道知樹, 加藤裕彦, 中本杏奈, 木下郁恵, 渡辺麻莉. 血管迷走神経反射の既往が疑われた QT 延長症候群患者に静脈内鎮静法を行った 1 症例. *日本歯科麻酔学会雑誌* 2015 ; 43(2) : 250-252.
4. 吉田博昭, 松下 巧, 上西真佳, 竹山 旭, 渡邊信也, 辻 要, 大郷英里奈, 金住雅彦, 大下修弘, 澤井宏文, 百田義弘, 大久保 直, 森田章介. NSAIDs の薬疹既往のため IVPCA にて術後疼痛管理を行った全身麻酔下多数歯抜歯の一症例. *歯界展望* 2015 ; 126(3) : 585-590.
5. 辻 要, 安田典泰, 山田耕治, 蒲生祥子, 福田あおい, 竹山 旭, 栗岡香美, 林 洋希, 大下修弘, 酒匂 潤, 黒田 卓, 吉田博昭, 百田義弘, 井関富雄, 森田章介. 意図的な部分切除を適用した片側下顎頭骨軟骨腫の 1 例. *日本顎関節学会雑誌* 2015 ; 27(3) : 218-224.

2) 学会発表

1. 中村友哉, 石川敬彬, 松瀬和也, 辻 要, 吉田博昭, 大下修弘, 百田義弘, 森田章介. Ehlers-Danlos 症候群患者にみられた顎関節滑膜性軟骨腫症の 1 例. 第 46 回日本口腔外科学会近畿支部学術集会 2015. 6. 13 西宮市.
2. 金住雅彦, 大下修弘. 術中心電図異常を認め, 手術延期となった一症例. 第 113 回近畿臨床歯科麻酔研究会 2015. 7. 1 大阪市.
3. 高田彩加, 加藤裕彦, 山本直子, 木下郁恵, 市丸裕理, 越沼 静. グルコース-6-リン酸脱水素酵素欠損症患者の静脈内鎮静管理経験. 第 113 回近畿臨床歯科麻酔研究会 2015. 7. 1 大阪市.
4. 加藤宗則, 大下修弘, 柴田啓貴, 覚道知樹, 中田雅代, 岡村 静, 金住雅彦, 平田裕也, 大西杏奈. 遺伝性血管性浮腫の歯科治療経験. 第 50 回関西歯科麻酔研究会記念大会 2015. 7. 18 大阪.
5. 高田彩加, 岸本直隆, 大郷英里奈, 中本杏奈, 百田義弘. 咀嚼筋腱・腱膜過形成症患者の気管挿管時にバイトブロックを応用した 1 症例 第 43 回日本歯科麻酔学会総会・学術集会 2015. 10. 31 東京.
6. 孫 弘樹, 讃岐拓郎*⁹, 箔本陽子, 立石智子*¹⁰, 岸本直隆, 平田裕也, 百田義弘. 静脈鎮静法後に悪心・嘔吐を繰り返した既往のある歯科治療恐怖症患者の一例. 第 43 回日本歯科麻酔学会総会・学術集会 2015. 10. 31 東京.
7. 平田裕也, 讃岐拓郎*⁹, 孫 弘樹, 箔本陽子, 立石智子*¹⁰, 百田義弘. 誤飲したファイルが短時間に上部空腸まで達した 1 例. 第 43 回日本歯科麻酔学会総会・学術集会 2015. 11. 1 東京.

8. 加藤宗則*¹¹, 孫 弘樹, 山本直子, 赤塚正文*¹¹, 百田義弘. 脊柱管狭窄症による脊髄損傷高齢患者の全身麻酔経験 (術後, 肺水腫となり, 再挿管を施行した症例). 第43回日本歯科麻酔学会総会・学術集会 2015. 11. 1 東京.
9. 市丸裕理, 大郷英里奈, 河見有恵, 大下修弘, 百田義弘. 舌癌術後の頸部リンパ節転移に対してセツキシマブを投与した患者が, infusion reaction を発症した1症例. 第43回日本歯科麻酔学会総会・学術集会 2015. 11. 1 東京.
10. 中田雅代, 大下修弘, 中本杏奈, 越沼 静, 金住雅彦, 百田義弘. 静脈内鎮静下に破折したバーを誤飲した1例. 第43回日本歯科麻酔学会総会・学術集会 2015. 11. 1 東京.
11. 宮谷尚伽, 岸本直隆, 大下修弘, 松田佳子, 金住雅彦, 中田雅代, 高田彩加, 佐久間泰司, 百田義弘. Sotos 症候群患者に対する歯科治療時の全身麻酔管理経験. 第43回日本歯科麻酔学会総会・学術集会 2015. 11. 1 東京.
12. 平田裕也, 讃岐拓郎*⁹, 孫 弘樹, 箔本陽子, 立石智子*¹⁰, 百田義弘. 誤飲したファイルが短時間に上部空腸まで達した1例. 第43回日本歯科麻酔学会総会・学術集会 2015. 11. 1 東京.

総説

1. 岸本直隆, 百田義弘. 安全・安心な歯科医療の普及を目指した歯科麻酔学教育 - 歯科医療従事者を対象とした偶発症対応シミュレーションコースの開発 -. 歯界月報 2015 ; (768) : 61-66.

* 公立豊岡病院組合立豊岡病院麻酔科
 *2 西脇市立西脇病院麻酔科
 *3 兵庫医科大学先端医学研究所神経再生研究部門
 *4 昭和大学歯学部全身管理歯科学講座歯科麻酔科
 *5 公益財団法人尼崎口腔衛生センター
 *6 大阪大学歯学部附属病院障害者歯科治療部
 *7 兵庫医科大学歯科口腔外科学講座
 *8 一般社団法人尼崎市歯科医師会
 *9 長崎大学大学院医歯薬学総合研究科歯科麻酔学分野
 *10 青洲会診療所歯科口腔外科小児歯科
 *11 市立ひらかた病院麻酔科